



憎悪犯罪 (Crime Haineux) の被害者や目撃者になった場合の対処方法

911にすぐ電話してください。

加害者の言動など憎悪犯罪の性質を確認できる関連情報や証拠をすべて提供してください。

憎悪事象 (Incident Haineux) の被害者や目撃者になった場合の対処方法

憎悪事象を通報するため、下記インターネットアドレスでSPVMのウェブサイトから報告書に記入できません。

spvm.qc.ca/haineux

最寄りの警察署に行くこともできます。

憎悪犯罪や憎悪事象を匿名で通報することをご希望の場合は、情報をInfo-Crime Montréal (モントリオール犯罪情報)に電話(514-393-1133)でお伝えください。

モントリオール市警察

憎悪犯罪と 憎悪事象

気付いて通報

憎悪犯罪と憎悪事象

気付いて通報

spvm.qc.ca

Montréal 

告発し通報

憎悪犯罪の意味

犯罪の一種。「人種、出身国、民族、言語、皮膚の色、宗教、性別、年齢、精神障害、身体障害、性的指向、性アイデンティティ、性表現、または他のあらゆる類似要素についての憎悪を動機とするか憎悪による動機を疑われる場合に、憎悪犯罪とみなされます¹⁾」。

憎悪犯罪の例:

- ・ かぎ十字を書くこと。
- ・ 信仰宗教を理由として 人を脅すこと。
- ・ 皮膚の色を理由として人に身体的暴力をふるうこと。

憎悪事象の意味

識別可能な人の集団や個人を不安にする可能性があり、状況から判断すると人種、出身国、民族、言語、皮膚の色、宗教、性別、年齢、性的指向、性アイデンティティ、性表現、または障害等を理由とすると考えられ、憎悪の性質があり、犯罪ではないすべての行為。

憎悪事象の例:

- ・ 民族の集団を攻撃し、不安にさせる物を配布すること。
- ・ 社会的地位やネットワークを理由に 人を侮辱または非難すること。
- ・ 性的指向を理由として 人に嫌がらせをすること。

憎悪犯罪と憎悪事象の影響

被害者:

- ・ 屈辱を感じる。
- ・ 自尊心、アイデンティティ、人の尊厳が害される。
- ・ 被る暴力は他種犯罪よりも 大幅に深刻な場合が多い。
- ・ 識別されることや類似事象の再発を恐れる。
- ・ 孤立する。

共同体:

- ・ 関連共同体の構成員を不安にする可能性がある。
- ・ 全共同体に悪影響を生じる。
- ・ 憎悪犯罪と憎悪事象で多文化社会が害される。

憎悪犯罪と憎悪事象を 通報すべき理由

SPVMは、この犯罪的形態について行為の重大性とは関係なく特に対策を推進しています。

憎悪犯罪と憎悪事象に関し皆様が意識を深め注意を払うことをSPVMでは奨励しています。

¹ 統一犯罪通報 (DUC: Déclaration Uniforme de la Criminalité) 調査マニュアルから引用した定義。